

I 教育目標	
自主・自立	－ 豊かな心を持ち、自ら学び、心身が健康な生徒を育成する －

II 経営方針	
目指す学校像	<ul style="list-style-type: none"> ○「こうとう学び方スタンダード」を徹底して、落ち着いた規律ある授業を実践することにより、一人一人の確かな学力を伸ばせる学校 ○生徒一人一人が自分らしく安心して生活できる学校 ○生徒の非認知能力を高められる学校 ○保護者や地域から信頼される学校 ○生徒の豊かな人間性や社会性を育むことができる学校
目指す児童（生徒）像	<ul style="list-style-type: none"> ○何事にも主体的に取り組むことができる生徒 ○お互いの個性や特性を尊重し合うことができる思いやりの心をもった生徒 ○深川第八中学校で学ぶことに誇りを感じ、向上心と自立心をもった生徒
目指す教師像	<ul style="list-style-type: none"> ○生徒や保護者の気持ちに寄り添い、受け止め、共感できる教師 ○教師としての使命感が高く、常に向上心をもって自己研鑽に励む教師 ○わかる授業や興味関心・学習意欲を喚起する授業を目指し、常に授業の工夫改善に取り組むことができる教師 ○教師としての高い見識を備え、多様性や人権に配慮した指導ができる教師 ○組織の一員として、協働して職務の遂行ができる教師
経営理念	<p>教育目標を実現するために、次の3つの柱で教育活動を進めていく。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○予測困難な時代を生き抜くために、生徒の非認知能力の向上を図る。 ○学校行事等に主体的に取り組ませ、全ての生徒が学校生活のどこかの場面で自分らしく活躍できるようにする。 ○生徒の多様性への理解を深めさせ、お互いの個性や特性を尊重し合い、全ての生徒が自分らしく安心して生活できるようにする。 ○保護者や地域に信頼される学校を目指す。 <p>保護者や地域の方の意見を真摯に受け止め、生徒の成長のために学校にできることについては、教職員一同が一枚岩になって、誠心誠意、努力していく。</p>

III 経営目標

重点領域1	確かな学力の定着とさらなる伸長	
中期経営目標	<ul style="list-style-type: none"> ○「主体的・対話的で深い学び」を意識した授業の工夫・改善 ○ICT機器を活用した授業の工夫改善を行い、わかる授業、興味関心・学習意欲を喚起する授業を目指す。 	
短期経営目標	<ul style="list-style-type: none"> ○「こうとう学び方スタンダード」の達成のために、「学び方スタンダード」の徹底を図り、基礎学力の定着を図る。 ○デジタル教科書やクロームブックの学習支援ソフトを効果的に活用し、生徒の興味関心・学習意欲を喚起する。 	
項目	努力指標（教師側）	成果指標（こども側）
1	「こうとう学び方スタンダード」の達成のために授業規律を重視し、授業中に私語がないよう徹底できるように取り組む。	「私語をしないなど周りに迷惑をかけず、真面目に授業に参加している」の質問で、肯定的な回答の生徒を100%にする。
2	ICT機器を活用した授業の工夫改善を行い、わかる授業、興味関心・学習意欲を喚起できるように授業の工夫改善に取り組む。	「先生は授業で分かりやすく教えてくれる」の質問で、肯定的な回答の生徒を100%にする。
3	授業推進プランに基づき「主体的・対話的で深い学び」を意識して授業に取り組む。	「授業では意欲をもって主体的に取り組むことができた」の質問で、肯定的な回答の生徒を100%にする。

重点領域 2		豊かな心と健康な心身の育成
中期経営目標	生徒が自分らしく安心して生活できる学校の構築	
短期経営目標	<ul style="list-style-type: none"> ○ 不登校やいじめの未然防止を目指し、学級風土調査やいじめアンケートの結果を関係機関と連携して効果的に活用することを通して、学級風土の向上やいじめを許さない学校の雰囲気醸成する。 ○ 人権領域の分野における特色のある教育活動を通して、生徒の多様性への理解を深めさせるとともに、生徒の人権感覚の向上を図る。 	
項目	努力指標（教師側）	成果指標（こども側）
1	いじめの未然防止、早期発見・解消を目指し、生徒が安心かつ安全な学校生活を送れるよう取り組む。	「学校・学級は雰囲気が良く、学校へ行くのが楽しい」の質問で、肯定的な回答の生徒を100%にする。
2	生徒の多様性への理解を深めさせ、お互いに個性や特性を尊重し合えるような教育活動に取り組む。	「友達の良いところや違いを認めることができる」の質問で、肯定的な回答の生徒を100%にする。

重点領域 3		主体性の育成と自己肯定感の向上
中期経営目標	自分の意志の意志や判断に基づいて、責任をもって行動できる力を育成する。	
短期経営目標	行事において生徒に主体的に取り組ませることにより、達成感や充実感を味わわせ、自己肯定感を高める。	
項目	努力指標（教師側）	成果指標（こども側）
1	生徒が各種行事に主体的に取り組み、自らの力を伸ばすとともに、友達と協力して頑張る姿勢を育成する。	「運動会や学芸発表会などの学校行事に意欲的に参加できた」の質問で、肯定的な回答の生徒を100%にする。
2	生徒一人一人の良さを認め伸ばす教育を実践し、生徒の自己肯定感を高めさせるように取り組む。	「学校生活の中で、自分の力を発揮できた場面があった」の質問で、肯定的な回答の生徒を100%にする。
3	学級の係や委員会の委員として、自分の役割をきちんと果たそうと努力する態度を育成するように取り組む。	「クラスで係や委員として、役割をきちんと果たすことができた」の質問で、肯定的な回答の生徒を100%にする。

重点領域 4		保護者・地域との連携の強化
中期経営目標	保護者や地域に信頼され、地域とともに歩む学校を実現する。	
短期経営目標	<ul style="list-style-type: none"> ○ コミュニティースクール（CS）の周知を図り、学校運営協議会や地域学校協働本部との連携をさらに強化する。 ○ 地域の人材を活用して特色ある教育活動や部活動の充実を図る。 ○ 一人一人の生徒の個性を尊重して、人権に配慮した指導を行う。 	
項目	努力指標（教師側）	成果指標（こども側）
1	学校運営協議会や地域学校協働本部との連携を意識して、地域ボランティアを効果的に活用して、持続可能で充実した教育活動を目指して取り組む。	「地域学校協働本部が学校行事において、どのような支援活動を行っているか」の質問で、肯定的な回答の保護者を100%にする。
2	地域の人材を積極的に活用し、地域と連携を図りながら特色ある教育活動や部活動に取り組む。	「学校は、地域の人材を積極的に活用して、教育活動を行っている」の質問で、肯定的な回答の保護者を100%以上にする。
3	生徒や保護者の気持ちに寄り添って、生徒や保護者の話に耳を傾け、生徒や保護者の気持ちをしっかり理解しようとして取り組む。	<ul style="list-style-type: none"> ○ 「一人一人の生徒を大切にされた教育が行われている」の質問で、肯定的な回答の保護者を100%にする。 ○ 「一人一人の生徒の話に耳を傾け、しっかりと話を聞いてくれる」の質問で、肯定的な回答の生徒を100%にする。